

# 令和2年度「県民Webアンケート」 第10回 県内の公共交通に対する満足度に関するアンケート

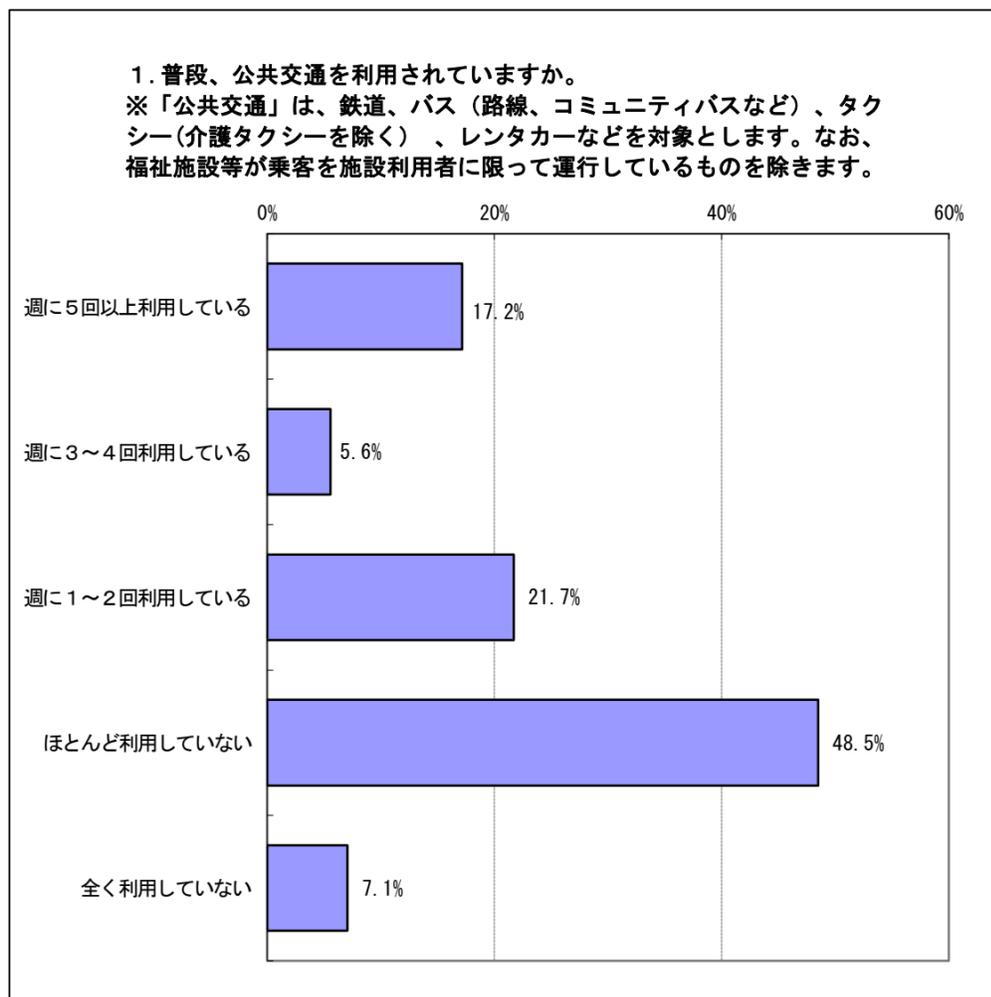
○実施期間 2020/11/26～2020/12/2

○アンケート会員数 237人 回収数 198件 (回収率 83.5%)

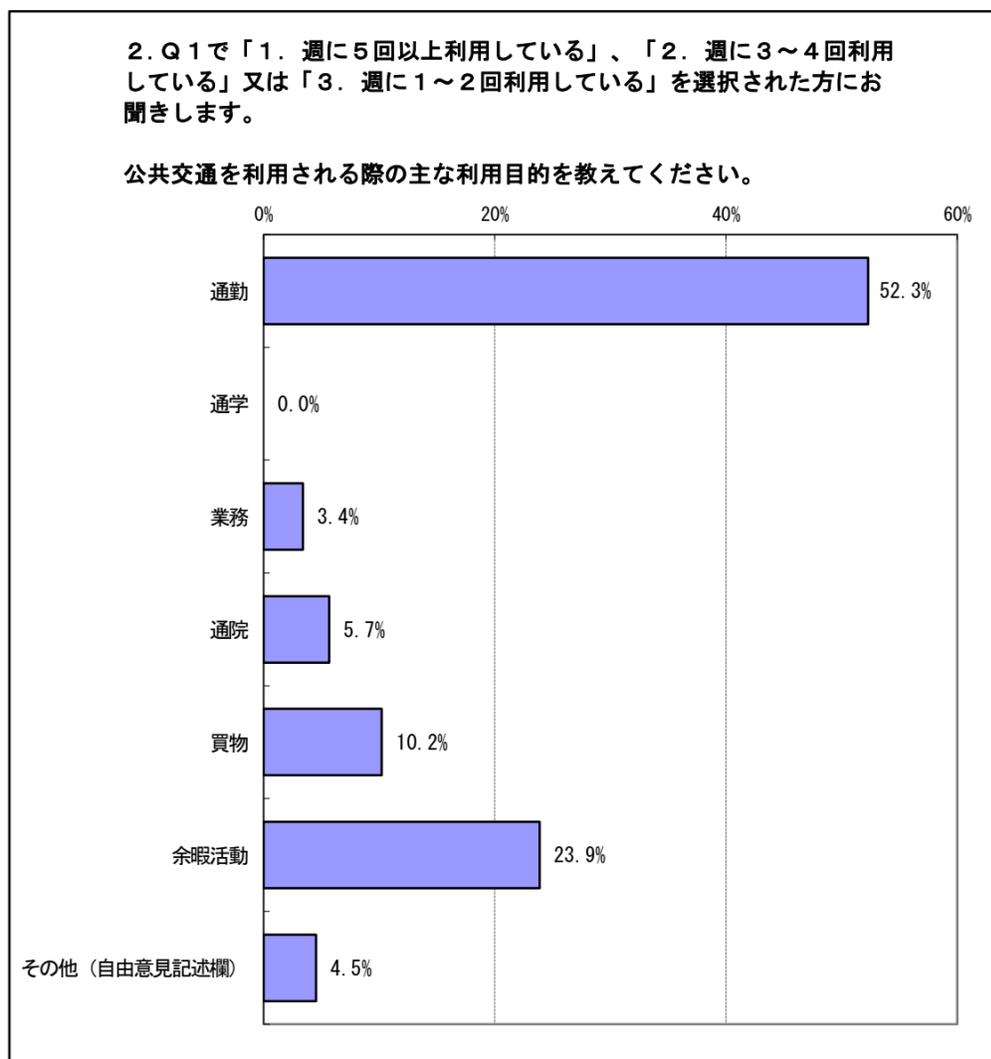
○奈良県では、効率的で持続可能な地域公共交通の確保に向けて、県、市町村、交通事業者等で構成される奈良県地域交通改善協議会において、毎年の利用状況等に基づいて路線バスの運行計画の見直しを行うなど継続的に改善に取り組んでいます。

改善効果の検証や更なる改善策の検討のために、公共交通に対する満足度や様々な利用目的・形態を踏まえた移動ニーズを継続的に把握することが必要であると考えており、県民の皆さまのご協力を頂き、今後の検討に際しての基礎資料とさせていただきたいと考えております。

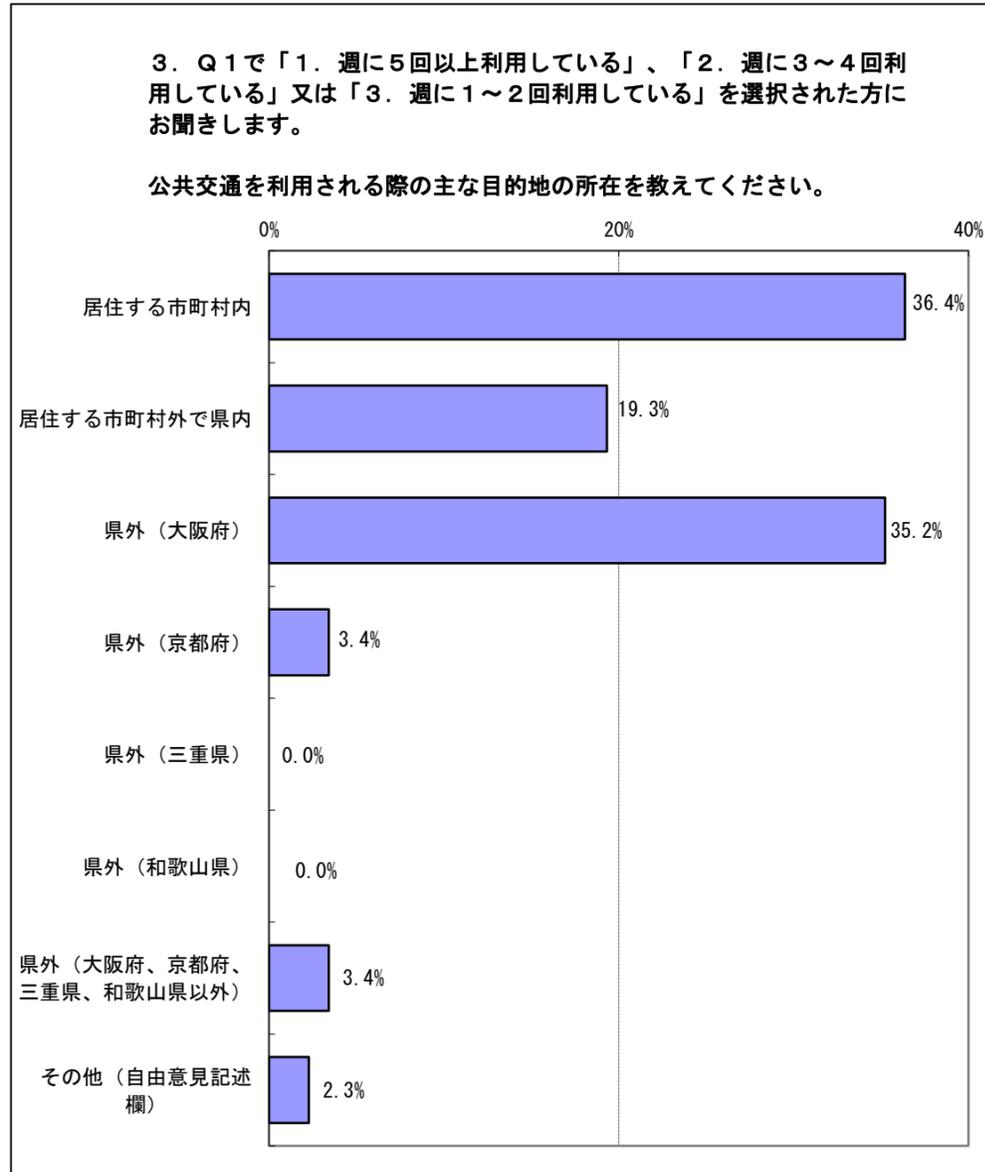
1. 普段、公共交通を利用されていますか。 ※「公共交通」は、鉄道、バス（路線、コミュニティバスなど）、タクシー（介護タクシーを除く）、レンタカーなどを対象とします。なお、福祉施設等が乗客を施設利用者に限って運行しているものを除きます。	回答数	回答対象者	比率
→この設問（Q1）で「1. 週に5回以上利用している」、「2. 週に3～4回利用している」又は「3. 週に1～2回利用している」を選択された方はQ2へ、「4. ほとんど利用していない」又は「5. 全く利用していない」を選択された方はQ6へ			
週に5回以上利用している	34	198	17.2%
週に3～4回利用している	11		5.6%
週に1～2回利用している	43		21.7%
ほとんど利用していない	96		48.5%
全く利用していない	14		7.1%
総計	198		100%



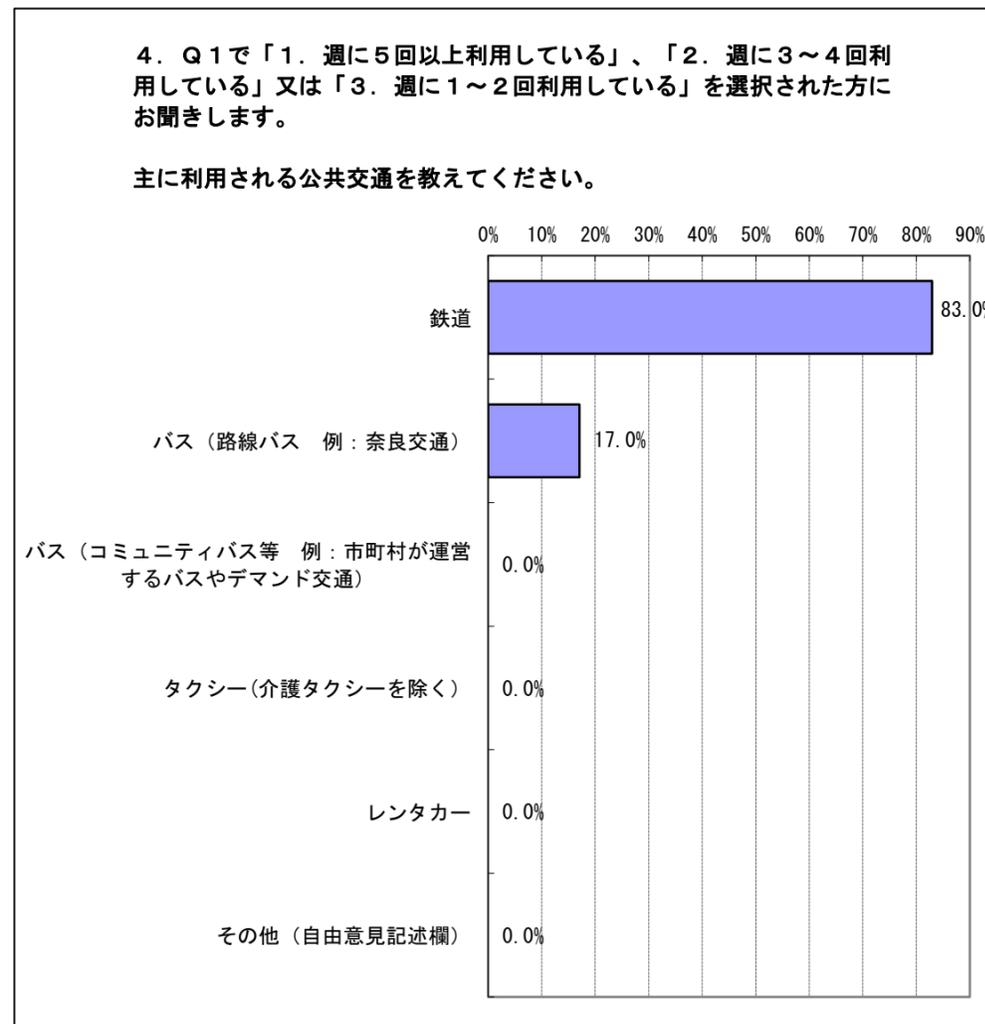
2. Q1で「1. 週に5回以上利用している」、「2. 週に3～4回利用している」又は「3. 週に1～2回利用している」を選択された方にお聞きします。 公共交通を利用される際の主な利用目的を教えてください。	回答数	回答対象者	比率
通勤	46	88	52.3%
通学	0		0.0%
業務	3		3.4%
通院	5		5.7%
買物	9		10.2%
余暇活動	21		23.9%
その他（自由意見記述欄）	4		4.5%
総計	88		100.0%



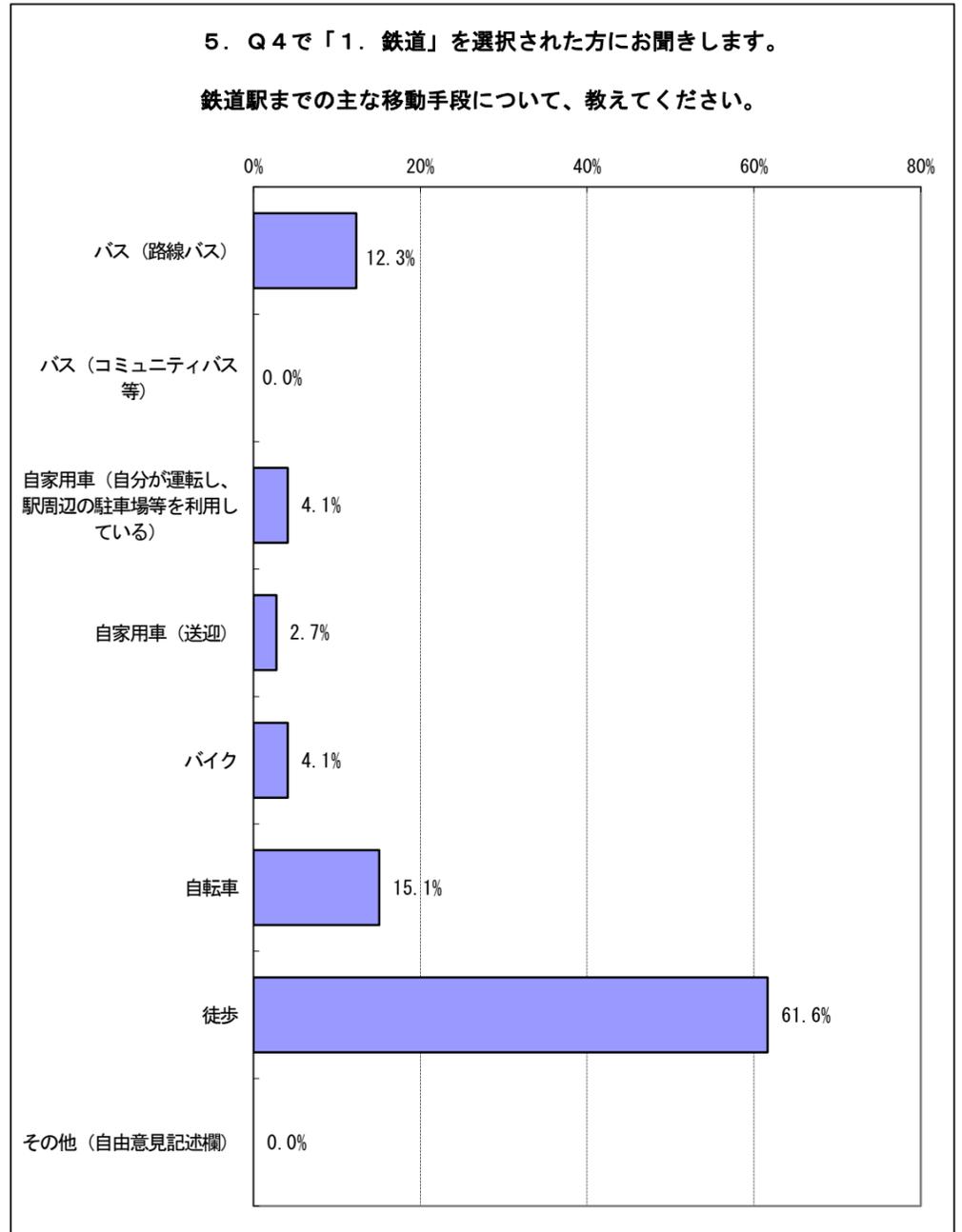
3. Q1で「1. 週に5回以上利用している」、「2. 週に3～4回利用している」又は「3. 週に1～2回利用している」を選択された方にお聞きします。 公共交通を利用される際の主な目的地の所在を教えてください。	回答数	回答対象者	比率
居住する市町村内	32	88	36.4%
居住する市町村外で県内	17		19.3%
県外（大阪府）	31		35.2%
県外（京都府）	3		3.4%
県外（三重県）	0		0.0%
県外（和歌山県）	0		0.0%
県外（大阪府、京都府、三重県、和歌山県以外）	3		3.4%
その他（自由意見記述欄）	2		2.3%
総計	88		100%



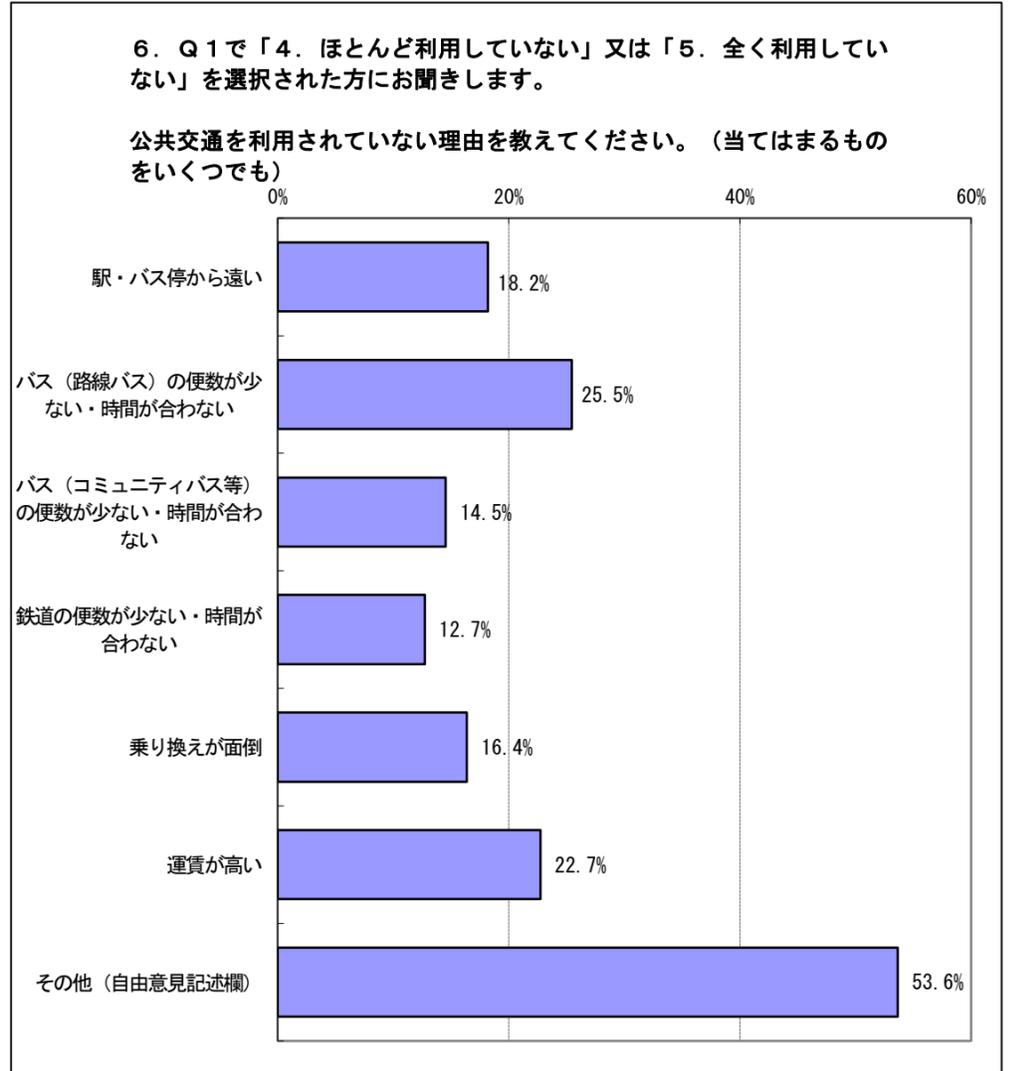
4. Q1で「1. 週に5回以上利用している」、「2. 週に3～4回利用している」又は「3. 週に1～2回利用している」を選択された方にお聞きします。 主に利用される公共交通を教えてください。 →この設問（Q4）で「1. 鉄道」を選択された方はQ5へ、「1. 鉄道」以外を選択された場合は、Q8へ	回答数	回答対象者	比率
鉄道	73	88	83.0%
バス（路線バス 例：奈良交通）	15		17.0%
バス（コミュニティバス等 例：市町村が運営するバスやデマンド交通）	0		0.0%
タクシー（介護タクシーを除く）	0		0.0%
レンタカー	0		0.0%
その他（自由意見記述欄）	0		0.0%
総計	88		



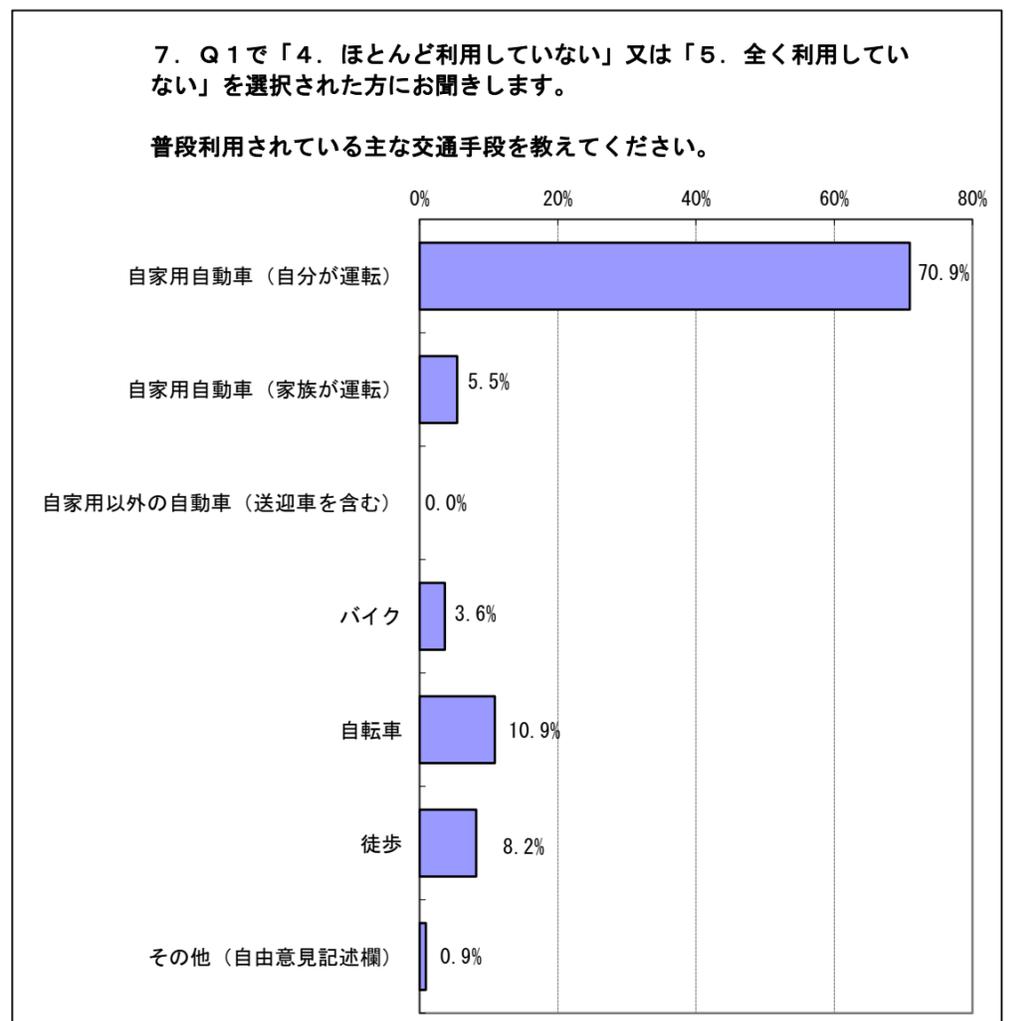
5. Q4で「1. 鉄道」を選択された方にお聞きします。 鉄道駅までの主な移動手段について、教えてください。 →この設問（Q5）を回答された方はQ8へ	回答数	回答対象者	比率
バス（路線バス）	9	73	12.3%
バス（コミュニティバス等）	0		0.0%
自家用車（自分が運転し、駅周辺の駐車場等を利用している）	3		4.1%
自家用車（送迎）	2		2.7%
バイク	3		4.1%
自転車	11		15.1%
徒歩	45		61.6%
その他（自由意見記述欄）	0		0.0%
総計	73		100.0%



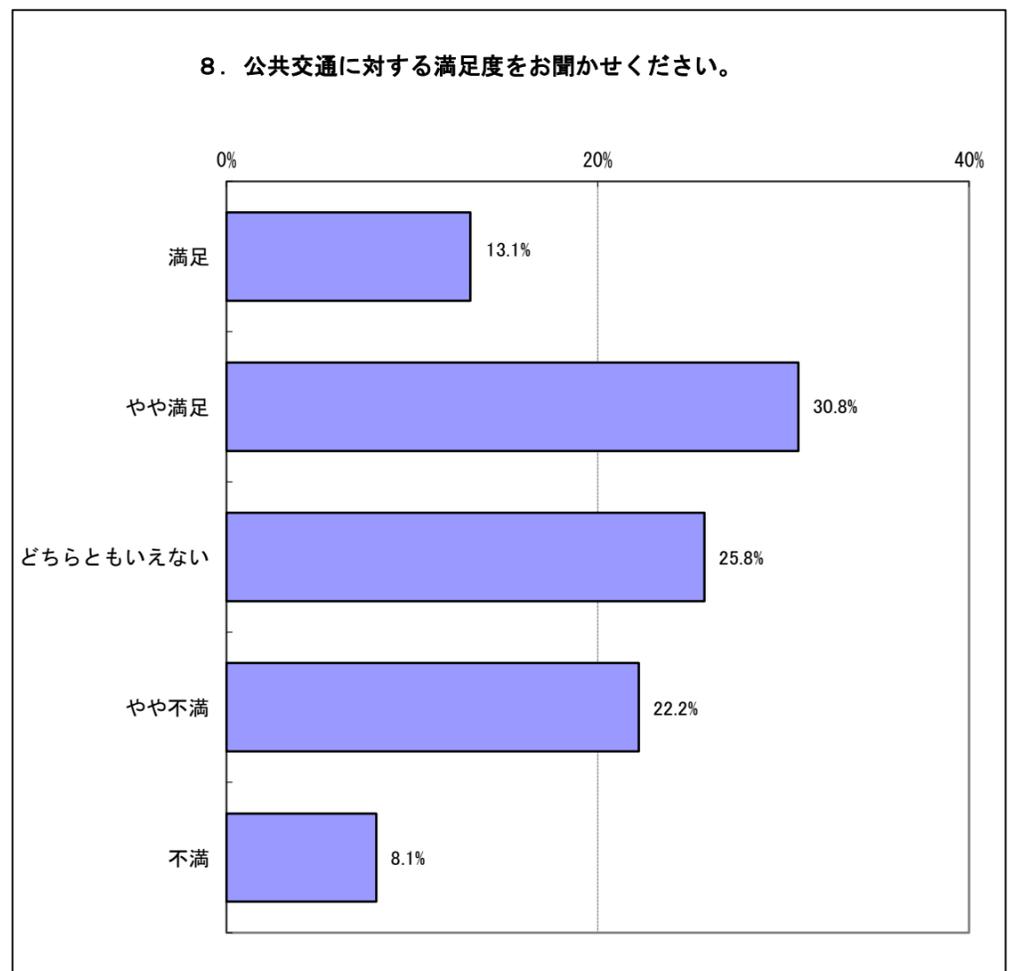
6. Q1で「4. ほとんど利用していない」又は「5. 全く利用していない」を選択された方にお聞きします。 公共交通を利用されていない理由を教えてください。（当てはまるものをいくつでも）	回答数	回答対象者	比率
駅・バス停から遠い	20	110	18.2%
バス（路線バス）の便数が少ない・時間が合わない	28		25.5%
バス（コミュニティバス等）の便数が少ない・時間が合わない	16		14.5%
鉄道の便数が少ない・時間が合わない	14		12.7%
乗り換えが面倒	18		16.4%
運賃が高い	25		22.7%
その他（自由意見記述欄）	59		53.6%
総計	180		-



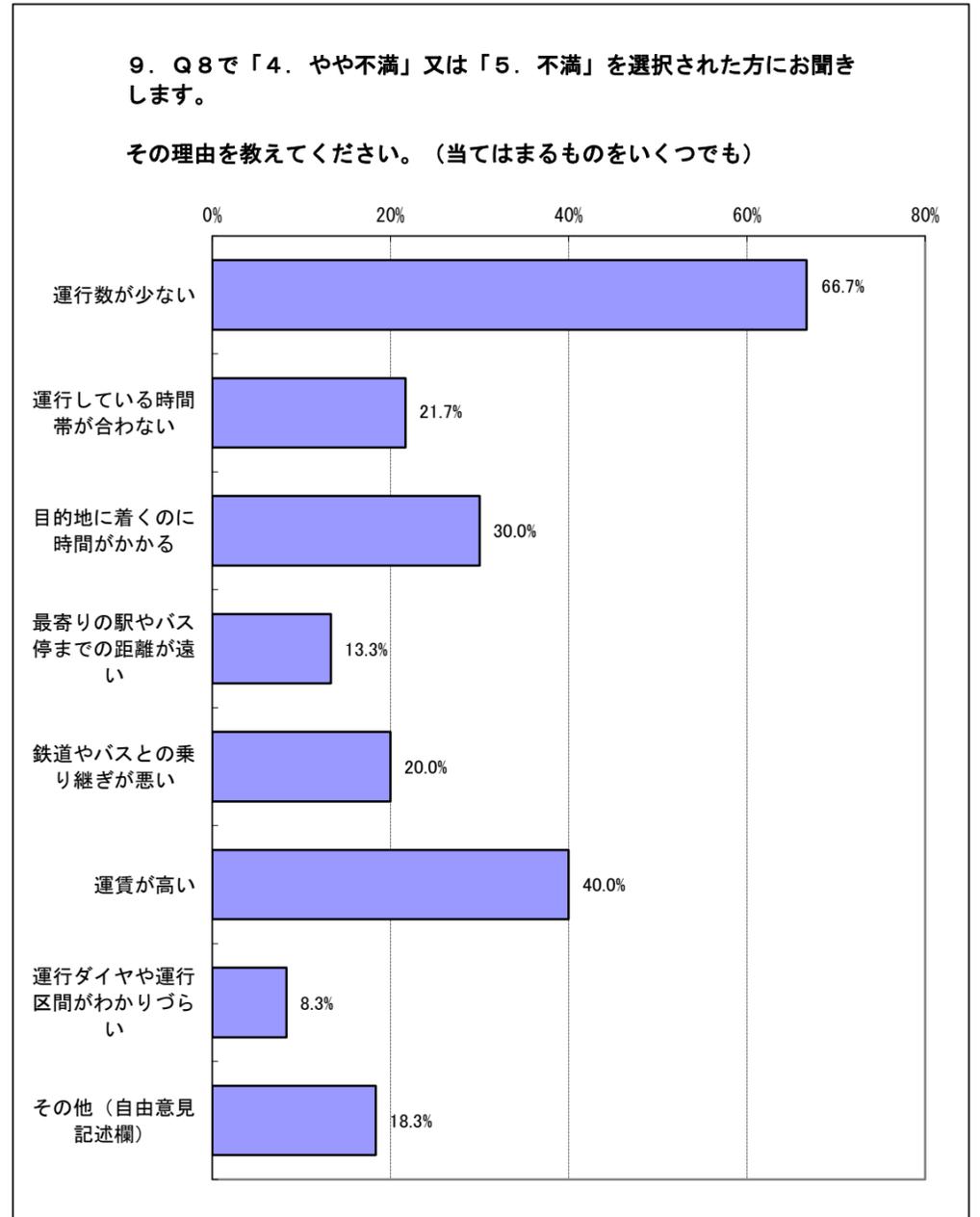
7. Q1で「4. ほとんど利用していない」又は「5. 全く利用していない」を選択された方にお聞きします。 普段利用されている主な交通手段を教えてください。	回答数	回答対象者	比率
自家用自動車（自分が運転）	78	110	70.9%
自家用自動車（家族が運転）	6		5.5%
自家用以外の自動車（送迎車を含む） ※送迎車には、介護タクシーや福祉施設が運行しているものを含みます。	0		0.0%
バイク	4		3.6%
自転車	12		10.9%
徒歩	9		8.2%
その他（自由意見記述欄）	1		0.9%
総計	110		100%



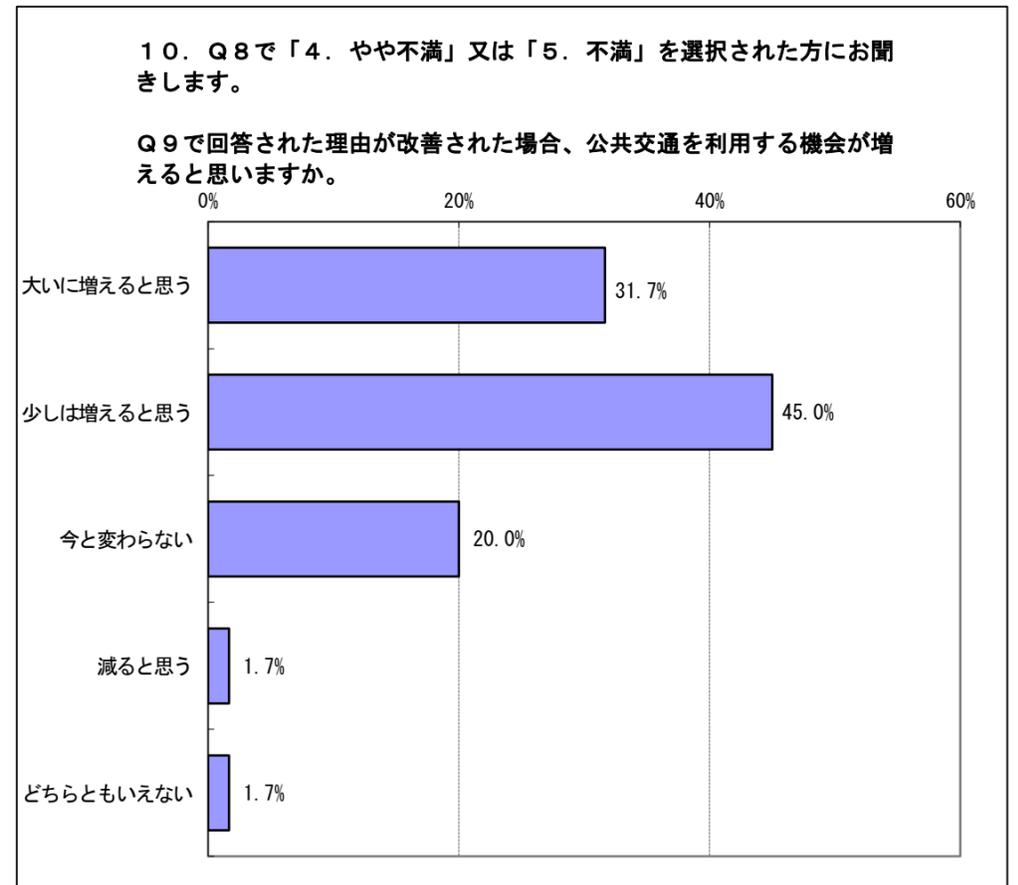
8. 公共交通に対する満足度をお聞かせください。 →この設問（Q8）で「1. 満足」、「2. やや満足」又は「3. どちらともいえない」を選択された方はQ11へ、「4. やや不満」又は「5. 不満」を選択された方はQ9へ	回答数	回答対象者	比率
満足	26	198	13.1%
やや満足	61		30.8%
どちらともいえない	51		25.8%
やや不満	44		22.2%
不満	16		8.1%
総計	198	100.0%	



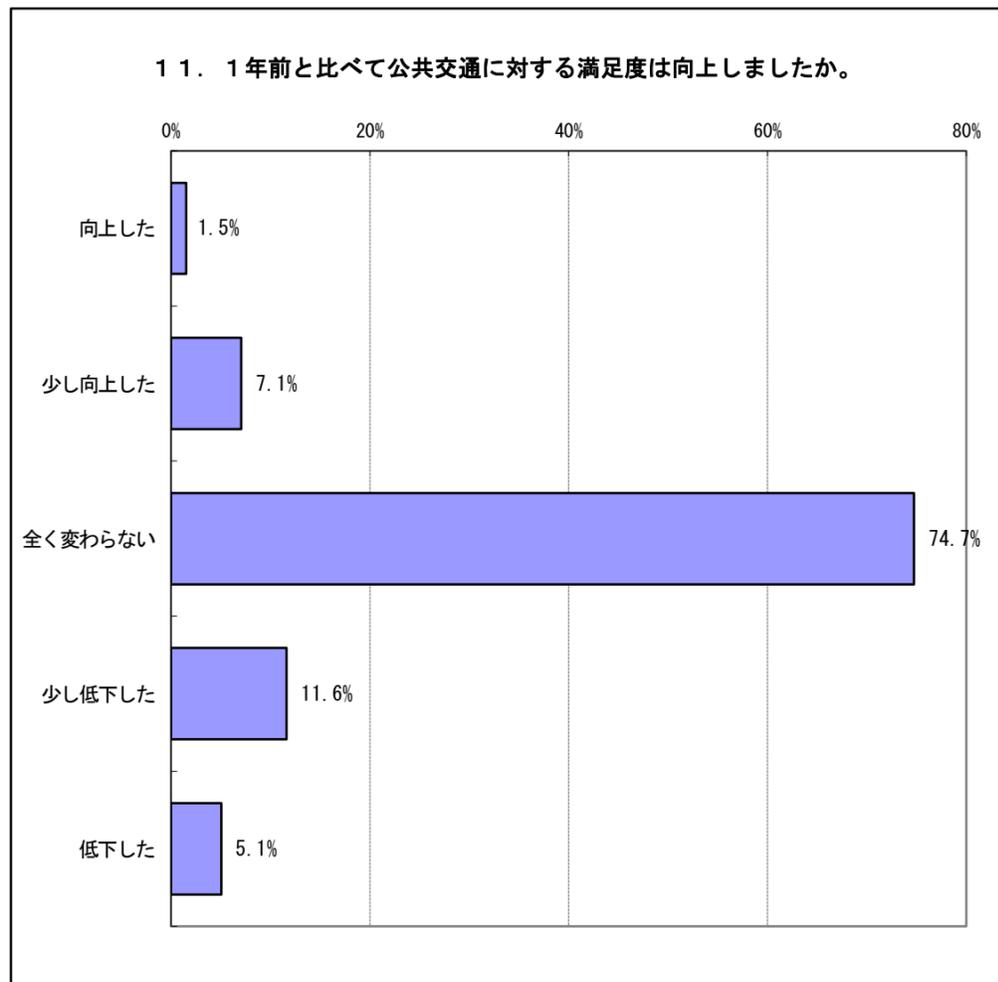
9. Q8で「4. やや不満」又は「5. 不満」を選択された方にお聞きします。 その理由を教えてください。（当てはまるものをいくつでも）	回答数	回答対象者	比率
運行数が少ない	40	60	66.7%
運行している時間帯が合わない	13		21.7%
目的地に着くのに時間がかかる	18		30.0%
最寄りの駅やバス停までの距離が遠い	8		13.3%
鉄道やバスとの乗り継ぎが悪い	12		20.0%
運賃が高い	24		40.0%
運行ダイヤや運行区間がわかりづらい	5		8.3%
その他（自由意見記述欄）	11		18.3%
総計	131		-



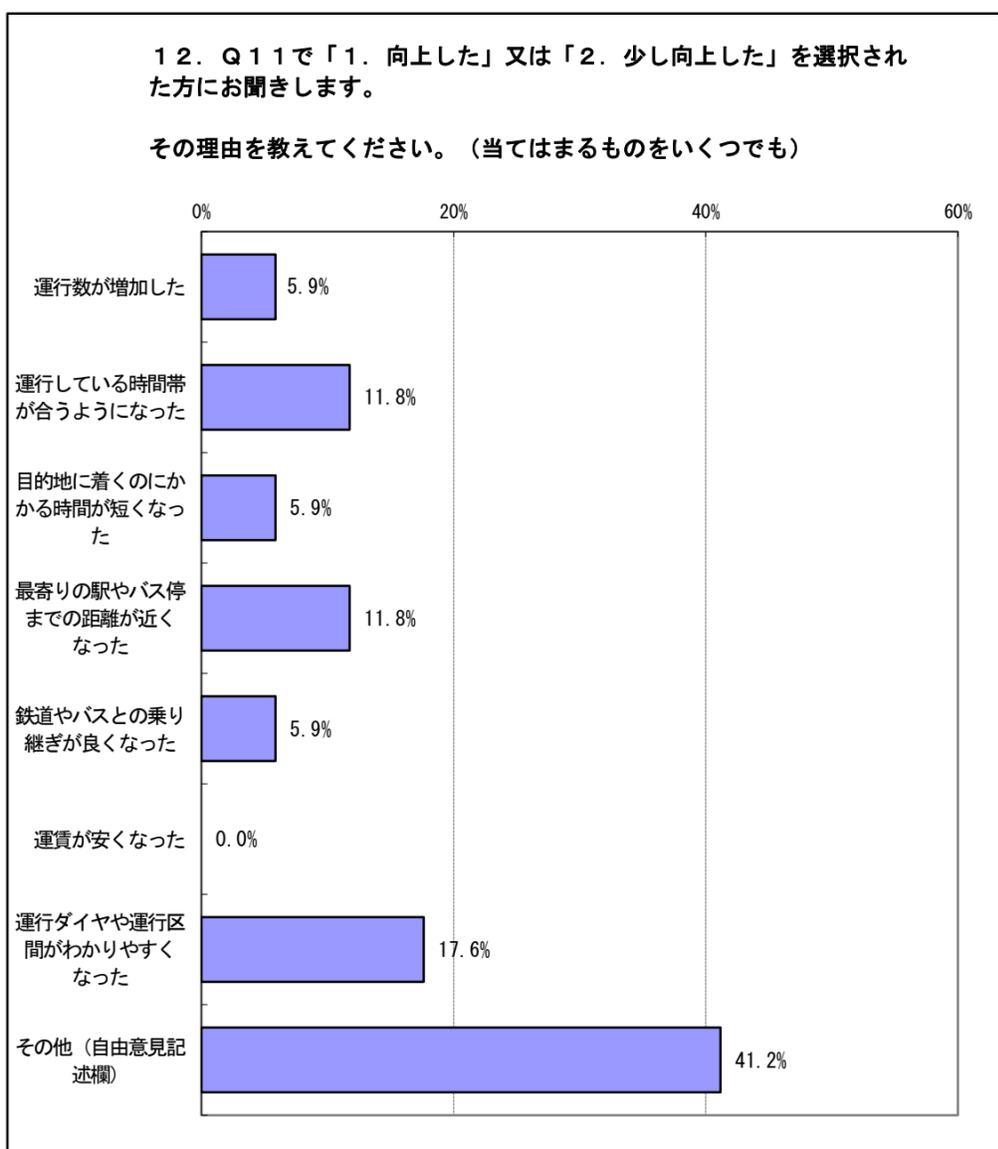
10. Q8で「4. やや不満」又は「5. 不満」を選択された方にお聞きします。 Q9で回答された理由が改善された場合、公共交通を利用する機会が増えると思いますか。	回答数	回答対象者	比率
大いに増えると思う	19	60	31.7%
少しは増えると思う	27		45.0%
今と変わらない	12		20.0%
減ると思う	1		1.7%
どちらともいえない	1		1.7%
総計	60		100%



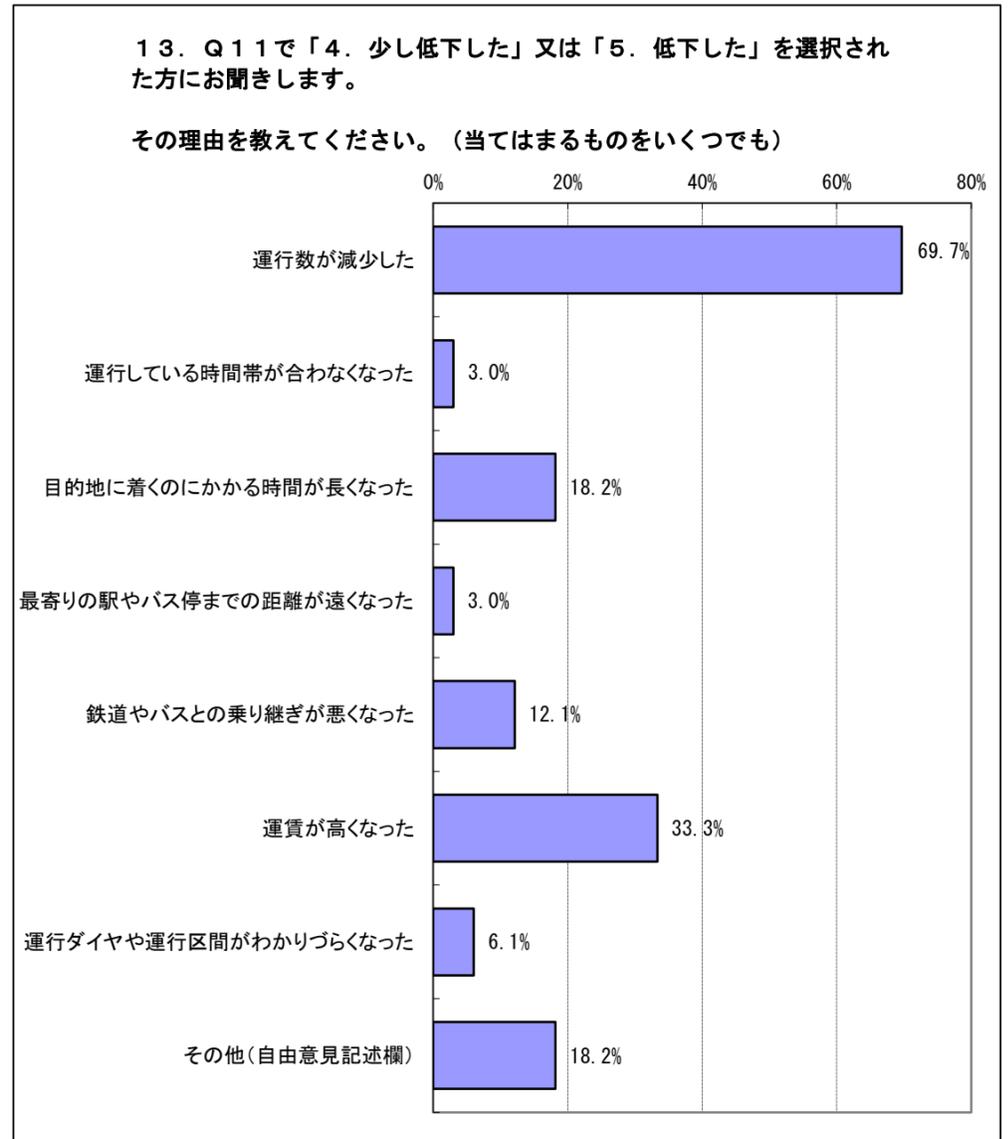
11. 1年前と比べて公共交通に対する満足度は向上しましたか。 →この設問(Q11)で「1. 向上した」又は「2. 少し向上した」を選択された方はQ12へ、「3. 全く変わらない」を選択された方はQ14へ、「4. 少し低下した」又は「5. 低下した」を選択された方はQ13へ	回答数	回答対象者	比率
向上した	3	198	1.5%
少し向上した	14		7.1%
全く変わらない	148		74.7%
少し低下した	23		11.6%
低下した	10		5.1%
総計	198		100%



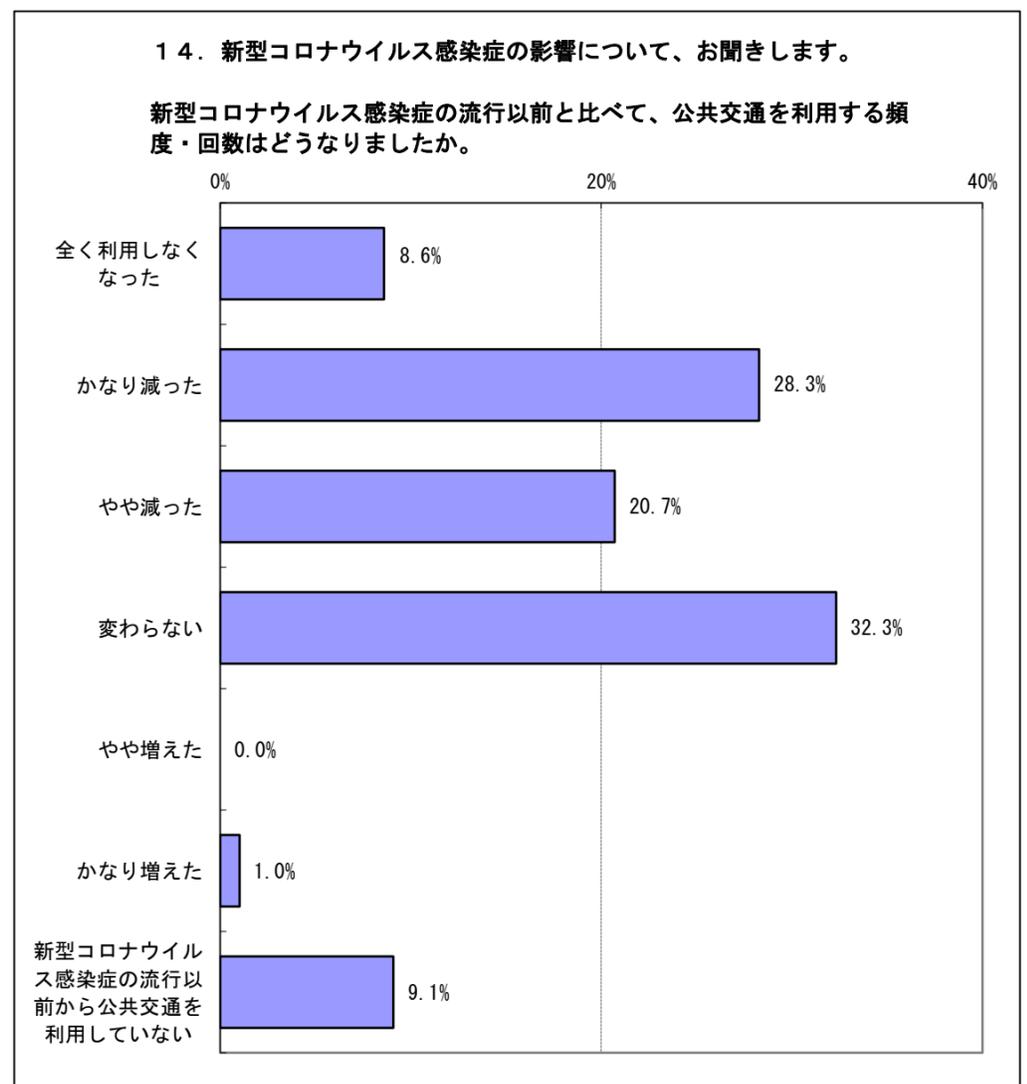
12. Q11で「1. 向上した」又は「2. 少し向上した」を選択された方にお聞きます。 その理由を教えてください。(当てはまるものをいくつでも) →この設問(Q12)を回答された方はQ14へ	回答数	回答対象者	比率
運行数が増加した	1	17	5.9%
運行している時間帯が合うようになった	2		11.8%
目的地に着くのにかかる時間が短くなった	1		5.9%
最寄りの駅やバス停までの距離が近くなった	2		11.8%
鉄道やバスとの乗り継ぎが良くなった	1		5.9%
運賃が安くなった	0		0.0%
運行ダイヤや運行区間がわかりやすくなった	3		17.6%
その他(自由意見記述欄)	7		41.2%
総計	17		-



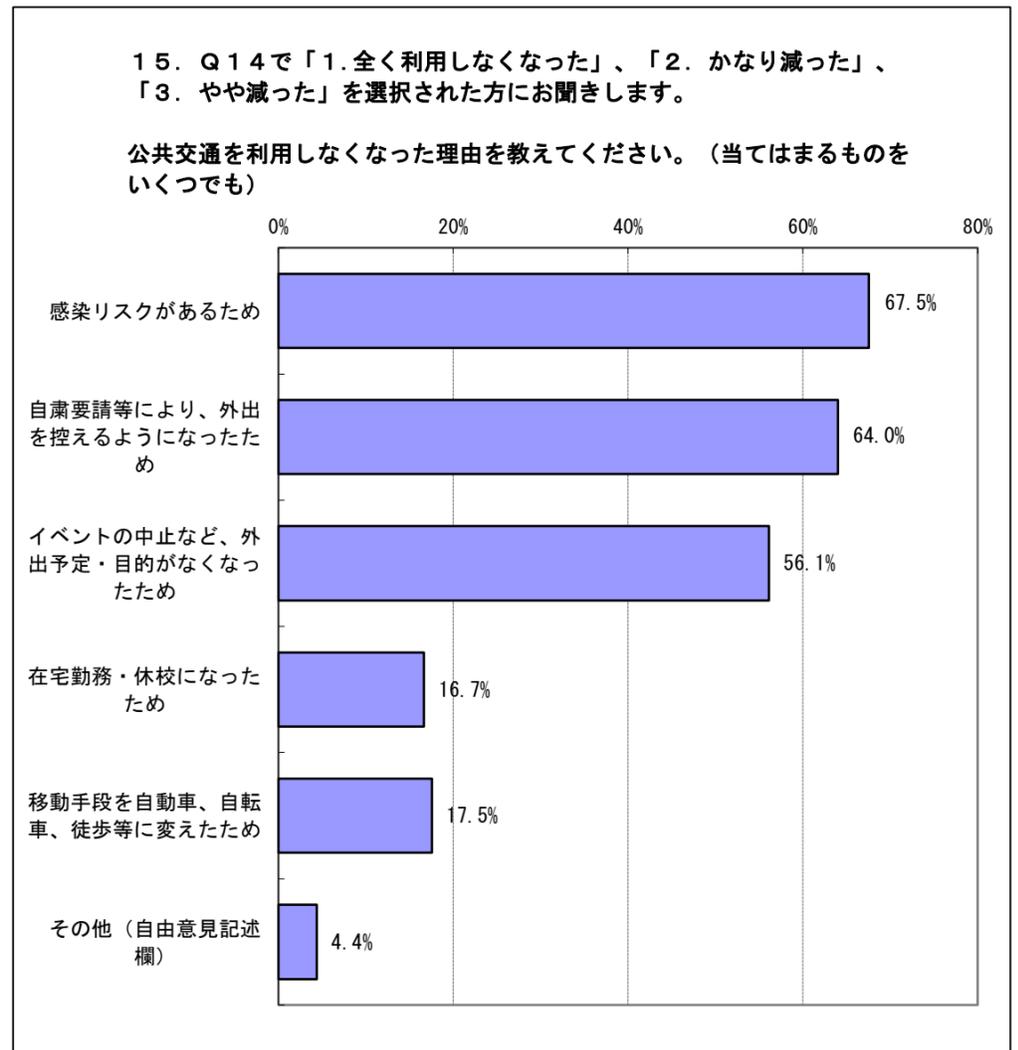
13. Q11で「4. 少し低下した」又は「5. 低下した」を選択された方にお聞きします。 その理由を教えてください。（当てはまるものをいくつでも）	回答数	回答対象者	比率
運行数が減少した	23	33	69.7%
運行している時間帯が合わなくなった	1		3.0%
目的地に着くのにかかる時間が長くなった	6		18.2%
最寄りの駅やバス停までの距離が遠くなった	1		3.0%
鉄道やバスとの乗り継ぎが悪くなった	4		12.1%
運賃が高くなった	11		33.3%
運行ダイヤや運行区間がわかりづらくなった	2		6.1%
その他（自由意見記述欄）	6		18.2%
総計	54		-



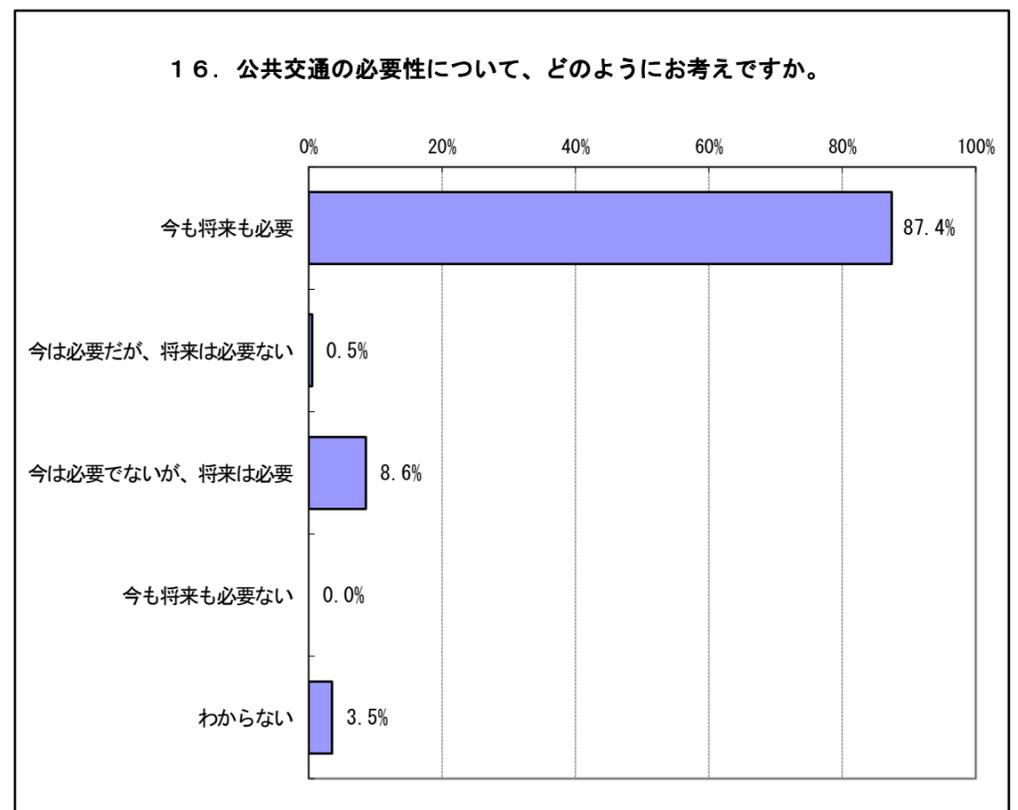
14. 新型コロナウイルス感染症の影響について、お聞きします。 新型コロナウイルス感染症の流行以前と比べて、公共交通を利用する頻度・回数はどうなりましたか。 →この設問（Q14）で「1. 全く利用しなくなった」、「2. かなり減った」、「3. やや減った」を選択された方はQ15へ、「4. 変わらない」、「5. やや増えた」、「6. かなり増えた」、「7. 新型コロナウイルス感染症の流行以前から公共交通を利用していない」を選択された方はQ16へ	回答数	回答対象者	比率
全く利用しなくなった	17	198	8.6%
かなり減った	56		28.3%
やや減った	41		20.7%
変わらない	64		32.3%
やや増えた	0		0.0%
かなり増えた	2		1.0%
新型コロナウイルス感染症の流行以前から公共交通を利用していない	18		9.1%
総計	198	100%	



15. Q14で「1.全く利用しなくなった」、「2. かなり減った」、「3. やや減った」を選択された方にお聞きします。 公共交通を利用しなくなった理由を教えてください。（当てはまるものをいくつでも）	回答数	回答対象者	比率
感染リスクがあるため	77	114	67.5%
自粛要請等により、外出を控えるようになったため	73		64.0%
イベントの中止など、外出予定・目的がなくなったため	64		56.1%
在宅勤務・休校になったため	19		16.7%
移動手段を自動車、自転車、徒歩等に変えたため	20		17.5%
その他（自由意見記述欄）	5		4.4%
総計	258		-

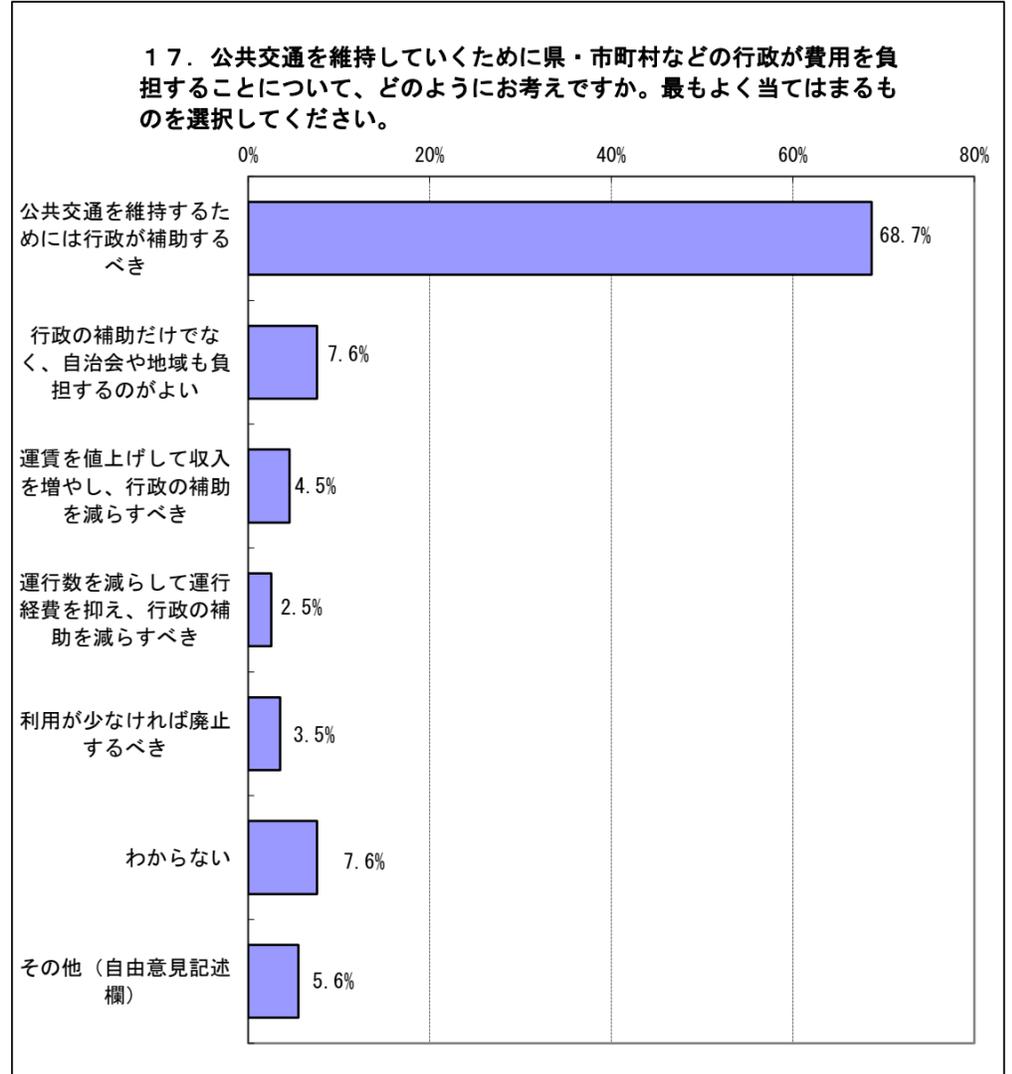


16. 公共交通の必要性について、どのようにお考えですか。	回答数	回答対象者	比率
今も将来も必要	173	198	87.4%
今は必要だが、将来は必要ない	1		0.5%
今は必要でないが、将来は必要	17		8.6%
今も将来も必要ない	0		0.0%
わからない	7		3.5%
総計	198		100%

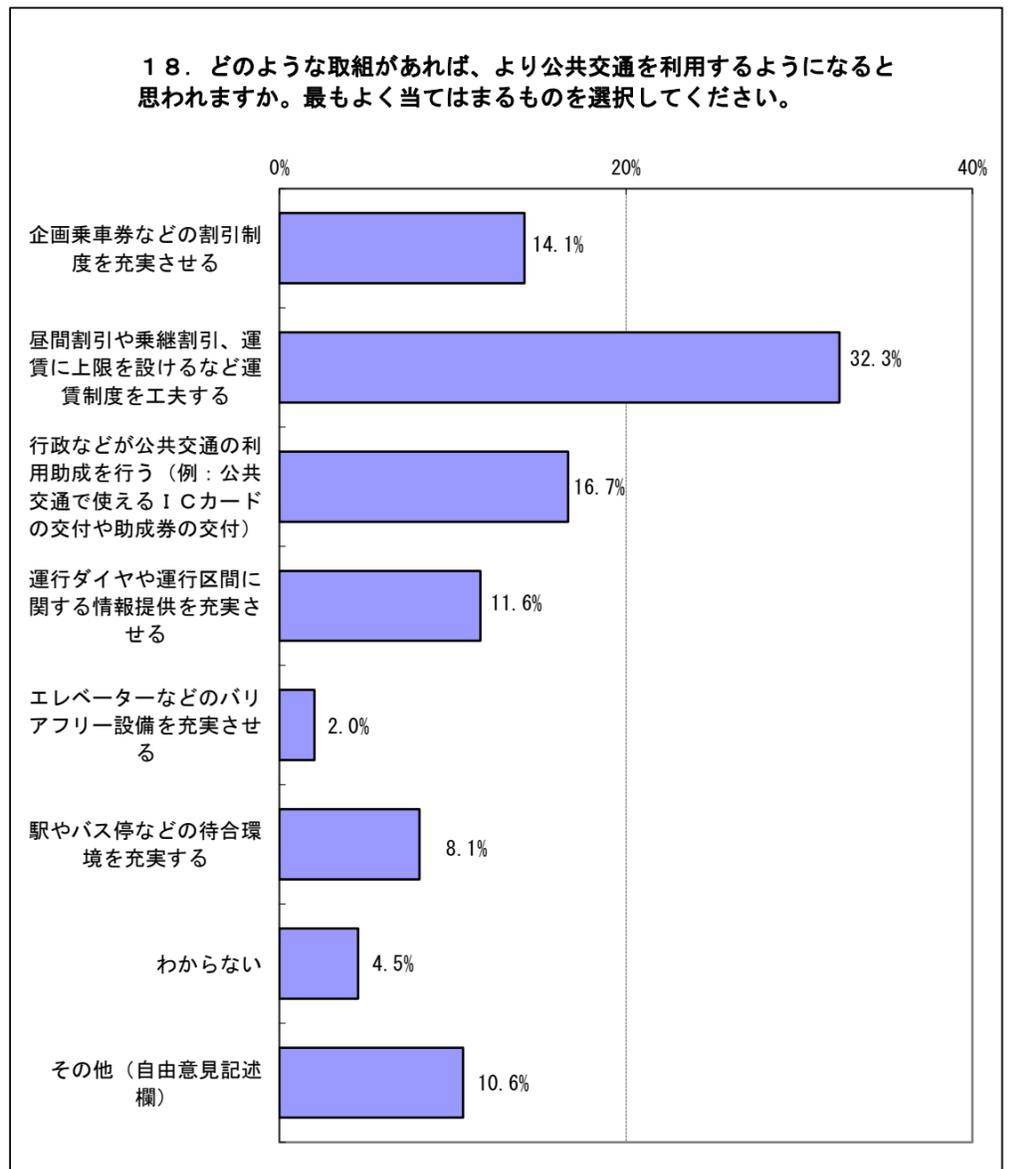


17. 公共交通を維持していくために県・市町村などの行政が費用を負担することについて、どのようにお考えですか。最もよく当てはまるものを選択してください。	回答数	回答対象者	比率
公共交通を維持するためには行政が補助すべき	136	198	68.7%
行政の補助だけでなく、自治会や地域も負担するのがよい	15		7.6%
運賃を値上げして収入を増やし、行政の補助を減らすべき	9		4.5%
運行数を減らして運行経費を抑え、行政の補助を減らすべき	5		2.5%
利用が少なければ廃止すべき	7		3.5%
わからない	15		7.6%
その他（自由意見記述欄）	11		5.6%
総計	198		100%

その他（自由意見記述欄） 一部抜粋  
 バスの小型化、電動自動車、経費のムダをなくす、情報開示、地元の声を聴くなどの経営努力をして利益を出していただきたいとおもいます。



18. どのような取組があれば、より公共交通を利用するようになると思われますか。最もよく当てはまるものを選択してください。	回答数	回答対象者	比率
企画乗車券などの割引制度を充実させる	28	198	14.1%
昼間割引や乗継割引、運賃に上限を設けるなど運賃制度を工夫する	64		32.3%
行政などが公共交通の利用助成を行う（例：公共交通で使えるICカードの交付や助成券の交付）	33		16.7%
運行ダイヤや運行区間に関する情報提供を充実させる	23		11.6%
エレベーターなどのバリアフリー設備を充実させる	4		2.0%
駅やバス停などの待合環境を充実させる	16		8.1%
わからない	9		4.5%
その他（自由意見記述欄）	21		10.6%
総計	198	100%	



19. その他公共交通の満足度に対するご意見等がございましたらお聞かせください。(任意回答)	回答数	回答対象者	比率
ご意見等	67	-	-

ご意見等 一部抜粋
<p>コロナが終息したら又、公共交通を使わせていただきたいと思います。消毒、除菌等が増えて今まで以上に神経を使われてお仕事されておられる皆さまに感謝申し上げます。</p> <p>公共交通は地域による格差が大きすぎて、僻地等ではやはり利用するのが難しい交通手段だと思う。コミュニティバスやデマンドタクシーなどもあるが維持していくためには継続した利用者確保も必要になると思うので、そのような地域の公共交通の満足度を上げるには行政の努力だけではなく住民にも協力してもらう必要がある。</p>